

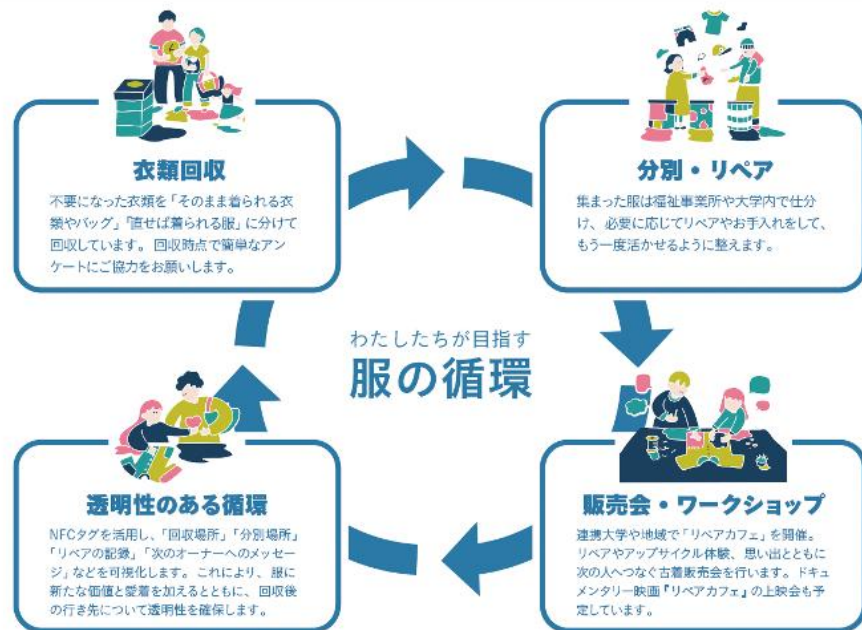
衣類の回収・リペア・リユースによる地域内循環と日本版リペアカフェの実証事業 (合同会社CYKLUS)



- 大学・地域コミュニティでの衣類回収を起点に、社会福祉事業所での分別・管理を行い、人が集いリペアやリユースの価値や喜びを共有する「場」を地域につくる仕組み
- NFCチップ等のデジタル技術を活用し、衣類の流れを可視化するとともに、背景やストーリーを次の利用者へと引き継ぐ透明性のある循環モデル
- 大学のPBL等を通じて学生が主体的に企画・運営に関わり、環境課題を実践的に学びながら地域と協働する教育的プログラム

事業の全体像

大学・地域コミュニティでの衣類回収、社会福祉事業所での分別・管理を行い、リペアやリユースの価値や喜びを共有する「リペアカフェ」を各地で開催。



取組の様子



大阪・梅田 PLAT UMEKITA
でのリペアカフェ



青山学院大学Innovation Around
20との「リペアカフェ」

取組の成果

- 回収拠点10箇所（4大学、6地域コミュニティ）
- 回収衣類 944点（リユース90%, リペア5%, リサイクル6%）
※四捨五入のため内訳の合計割合が100%と一致しない。
- リペアカフェイベント開催 8回（参加者 135点、リペア数65点）
- PBL（Project Based Learning）実施（神奈川大学道用ゼミ）
- 社会福祉事業所での分別・管理業務処理数 406点